

「市来小学校の市来の七夕踊伝承活動の取組」

1. 学校名	いちき串木野市立市来小学校
2. 学年・人数	5年生 39人
3. 日時・場所	日時・場所 令和7年10月10日 市来小学校体育館
4. 伝承・活用に 取り組んでいる 郷土芸能、伝統 行事、伝統工芸 品について	<p>(1) 名称 国指定重要無形民俗文化財 市来の七夕踊（いちきのたなばたおどり）</p> <p>(2) 由来 約400年前に、朝鮮の役での島津義弘公の活躍を祈念して踊られたのが始まりと言われている。その約90年後、金鐘寺の住職と地頭が大里水田への用水路建設を実施し、1684年に用水路が完成。大里水田開拓を記念して再び踊り始めたと言われている。</p> <p>(3) 構成等 太鼓踊りを中心に鹿・虎・牛・鶴などの作り物や大名行列、琉球王行列、薙刀行列などの行列ものが繰り出していたが、現在は、規模を縮小した作り物と太鼓踊りのみを継承している。</p>
5. 文化財伝承・ 活用の取組にお いて地域との連 携や工夫した点 等	<p>令和7年度から、5年生の総合的な学習の時間に「市来に受け継がれるもの」という単元を設定し、市来の七夕踊の歴史や内容を調べてまとめる学習に取り組んでいる。調べる活動の中で、「七夕踊伝承会」の方々から直接話を聞いたり、太鼓や鉦のたたき方を教えてもらったりする活動する学習を設定した。「市来の七夕踊」を受け継いでいるの方々から、伝統芸能を継承する思いやこれからの願いについて話をしていただくことで、地域の文化を受け継いでいくことへの大切さに気付かせた。調べたことを、地域や世間に広く知らせることを目的として、リーフレットやスライドにまとめ、広報活動に役立てる予定。</p>
6. 取組の様子 （練習状況、発 表の場等）	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>市来七夕踊についての講話</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>太鼓や鉦の体験</p> </div> </div>
7. 感想・意見 （参加児童生 徒・保護者・ 保存会・教員 等）	<p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 太鼓のリズムが意外と難しく、たくさんの練習をしないとイケないのだなと思った。 ・ 話を聞いて、伝統芸能への見方が変わった。来年は、自分も参加してみたいと思った。